ありだ市 議会だより!

GIKAI DAYORI

2024.12.1 発行
Number 87

見せちゃってよ 子供たちにも

上段左から　武田議員・小西議員・花野議員・川島議員
　　　　　　嶋田議員・脇村議員・西口議員
下段左から　堀川議員・福永議員・生駒議員・児嶋議長
　　　　　　中西副議長・岡田議員・一ノ瀬議員・成川議員

本会議録画映像
配信中！

有田市議会

就任のごあいさつ

議長　児嶋（こじま）清秋（きよあき）

市民の皆様におかれましては、日頃より市議会の活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。このたび、令和6年9月定例会におきまして、議員の皆様方のご信任をいただき、第59代有田市議会議長を拝命いたしました。私の力は微力ではありますが、市議会に求められる役割と責任を強く認識し、全身全霊をもって議会運営に取り組み、市政の発展に貢献して参ります。引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、9月2日に就任した新人議員2名を迎えた市議会は、9月30日から新たな議会構成が発足し、市議会は新しい体制でスタートを切りました。私たちは二元代表制の一翼を担う機関として、有田市議会基本条例を礎に、市民の皆様が望む方向性を的確に把握し、執行部との建設的な議論を重ねていく所存でございます。市民の信託に応えるべく、透明性の高い公正な議会を目指し、引き続き市の発展と住民福祉の向上に尽力して参ります。

今後とも市議会への変わらぬご支援とご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げ、簡略ながら就任のご挨拶とさせていただきます。

新人議員紹介

嶋田（しまだ）英（あきら）議員

この度、令和6年9月に行われた市議会議員補欠選挙におきまして、初当選致しました嶋田英でございます。皆さんには多くの支援をいただきまして深く御礼申し上げます。有田市議会議員に就かせていただくことは、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

また新人議員として、めまぐるしく変化する社会情勢の動向にも素早く対応し、活気ある有田市実現に向け全力で取り組んで参ります。市民の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

脇村（わきむら）隆生（たかお）議員

このたび、有田市議会議員補欠選挙で、初当選させていただきました脇村隆生でございます。市民の皆様には多大なるご支援をいただきました事、心より感謝を申し上げます。

1982年に初島に生まれ、18歳まで初島で育ちました。2年ほど前にリモートワークでの帰省が叶い、約20年ぶりに愛する故郷に戻ってこられました。

伝えたい思いはたくさんありますが、「感謝」を一番に置きたいと思います。今後につきましてもより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

議会運営委員会及び常任委員会の正副委員長が互選されました

【議会運営委員会】

議会の運営、議会の会議規則・委員会に関する条例等及び議長の諮問事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

委員長：生駒　三雄
副委員長：岡田　行弘

【総務建設委員会】

経営管理部・経済建設部・出納室・消防本部・消防署及び農業委員会の所管事項並びに他の委員会に属さない事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

委員長：岡田　行弘
副委員長：嶋田　英

【文教厚生委員会】

市民福祉部・水道事務所・教育委員会・選挙管理委員会・公平委員会及び監査委員の所管事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

委員長：花野　仁志
副委員長：武田　豊治

【予算決算委員会】

予算及び決算（地方公営企業の剰余金の処分に関することを含む。）に関する調査を行い、議案等を審査する。

委員長：成川　満
副委員長：脇村　隆生

議会構成一覧表

●委員長　◎副委員長　○委員

委員会等＼議員名	嶋田 英	脇村 隆生	武田 豊治	川島 強	花野 仁志	一ノ瀬敦子	中西登志明	成川 満	小西 敬民	岡田 行弘	堀川 明	生駒 三雄	福永 広次	西口 正助
議会運営委員会			○		○			○	○	◎		●		
総務建設委員会	◎			○		○		○		●		○	○	
文教厚生委員会		○	◎		●		○		○		○			○
予算決算委員会	○	◎	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
有田周辺広域圏事務組合											○	○		○
有田聖苑事務組合								○		○				
有田市都市計画審議会			○	○	○		○							
和歌山県後期高齢者医療広域連合						○								
議会だより広報編集委員会	◎		●				○		○	○	○			

会派構成に変更がありました

●会派代表

日本維新の会	日本共産党	公明党	政有会	友和クラブ	有志会	無所属
●武田　豊治	●小西　敬民	●岡田　行弘	●成川　満	●福永　広次	●花野　仁志	西口　正助
			中西登志明	生駒　三雄	児嶋　清秋	一ノ瀬敦子
				堀川　明	川島　強	脇村　隆生
					嶋田　英	

議案第39号 令和6年度有田市一般会計補正予算(第4号)

【主な事業】

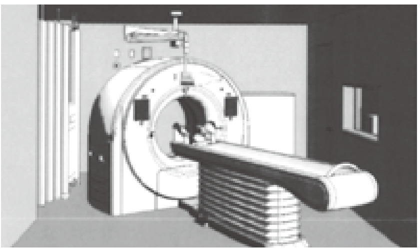
１．国道42号取付道路整備委託料の増額【債務負担行為の変更】
新有田市立病院建設工事に伴う国道42号取付道路整備において、工法変更等により事業費が増加することから、令和７年度の債務負担行為限度額１億５,１００万円を４ 億７,０００万円に変更。

２．文化福祉センター管理運営事業…９９６万６千円
文化福祉センターの消火施設の老朽化に伴い、ハロゲン化物消火設備等の修繕料を補正。

３．河川災害復旧事業…５１７万５千円
昨年６月に被災した宮原町内の河川護岸１か所が、本年6月18日の豪雨により増破したことによる設計変更に伴い追加工事費を補正。

議案第41号 令和6年度有田市立病院事業会計補正予算(第1号)

新有田市立病院建設における収入更正及び企業債を減額することに伴う限度額の変更と、老朽化に伴い令和７年度に購入する全身用エックス線ＣＴ装置８,８００万円の債務負担行為を補正。



議案第42号　動産の買入れ

し尿搬送車の購入について、地方自治法第96条第１項第８号の規定により、議会の議決を求めるもの。

数　　　　量：１台
買入れ予定価格：３,９６９万６千円（消費税込）
買入れの相手：株式会社　モリタエコノス　関西支社

令和5年度決算の概要【決算第1号～決算第8号】

一般会計の決算額は、歳入が２２８億５,９２６万７千円に対し、歳出は２２２億２万円で、６億５,９２４万７千円の黒字となりました。

歳入では、繰入金が増加した一方で、市税や寄付金が減少したことや、有和中学校や新都市公園整備事業などの普通建設事業に伴う国庫支出金や市債が減少したことにより、歳入全体では前年度と比較して３５億1,８０７万３千円（１３.３％）減少しました。

歳出では、物価高騰支援臨時給付金などにより扶助費が増加した一方、有和中学校や新都市公園整備事業などの普通建設事業費が減少したことにより、歳出全体では前年度と比較して３４億6,０８０万５千円（１３.５％）減少しました。

令和５年度各会計の決算（見込）

（単位：千円）

		会計区分		歳入	歳出	差引
決算第１号		一般会計		22,859,267	22,200,020	659,247
決算第２号	特別会計	国民健康保険		3,914,415	3,828,894	85,521
決算第３号	特別会計	初島財産区		5,035	3,734	1,301
決算第４号	特別会計	漁業集落排水事業		66,322	60,070	6,252
決算第５号	特別会計	介護保険		3,600,922	3,448,703	152,219
決算第６号	特別会計	後期高齢者医療		881,819	869,208	12,611
	特別会計	合計		8,468,513	8,210,609	257,904
決算第７号	企業会計	上水道事業	収益的	524,614	457,072	67,542
	企業会計	上水道事業	資本的	129,540	337,214	△ 207,674
決算第８号	企業会計	病院事業	収益的	535,763	595,729	△ 59,966
	企業会計	病院事業	資本的	316,379	301,213	15,166

委員会で出た主な意見

【予算決算委員会】

- 校舎屋上にヘリサインが設置されていない小学校について、大雨による浸水時の有効性を考慮し、設置に向け検討してほしい。
- 他市町村への企業移転を抑止するため、地域に根付いた企業を支援し、長期的に地域経済の発展を図るための施策を考えてほしい。

9月定例会

議案審議結果表

議案番号	件　　名	議決年月日	可否
議案第 37 号	専決処分の承認を求めることについて （令和 6 年度有田市一般会計補正予算（第 3 号））	6.10.10	承認
議案第 38 号	有田市国民健康保険条例の一部を改正する条例	6.10.24	可決
議案第 39 号	令和 6 年度有田市一般会計補正予算（第 4 号）	〃	可決
議案第 40 号	令和 6 年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	〃	可決
議案第 41 号	令和 6 年度有田市立病院事業会計補正予算（第 1 号）	〃	可決
議案第 42 号	動産の買入れについて	〃	可決
議案第 43 号	公の施設の指定管理者の指定について	〃	可決
議案第 44 号	教育長の任命について	6.10.9	同意
議案第 45 号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	〃	同意
議案第 46 号	令和 6 年度有田市一般会計補正予算（第 5 号）	6.10.10	可決
決算第 1 号	令和 5 年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	6.10.24	認定
決算第 2 号	令和 5 年度有田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認定
決算第 3 号	令和 5 年度有田市初島財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認定
決算第 4 号	令和 5 年度有田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認定
決算第 5 号	令和 5 年度有田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認定
決算第 6 号	令和 5 年度有田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	〃	認定
決算第 7 号	令和 5 年度有田市上水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて	〃	認定
決算第 8 号	令和 5 年度有田市立病院事業会計決算の認定を求めることについて	〃	認定
報　第 3 号	令和 5 年度決算に基づく有田市健全化判断比率について	6.9.30	報告
報　第 4 号	令和 5 年度決算に基づく有田市資金不足比率について	〃	報告
発議第 3 号	地方自治法第 180 条第 1 項の規定による市長専決処分の指定についての一部改正について	6.10.24	可決
意見書案第 1 号	国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書	〃	可決
------------	有田周辺広域圏事務組合議会議員の選挙について	〃	指名推薦

一般質問

一般質問通告一覧表（令和６年10月９日）

順番	氏名 【会派名】	発言の要旨
1	花野仁志 【有志会】 〔一問一答〕	1．財務体質の見直しについて （1）財源の確保 （2）農林費の増額 2．ふるさと応援寄附額アップへ （1）返礼品開発に注力 （2）地場産品を活かしたクラウドファンディング型で寄附募集 3．マイナ保険証について （1）災害時に疾病患者等への医薬品の識別 （2）市民への PR について
2	一ノ瀬敦子 〔一問一答〕	1．介護保険制度について 2．災害時の避難について （1）ペット飼育世帯への同行避難周知を （2）障がいのある方の避難は
3	小西敬民 【日本共産党】	1．玉木市長の政治姿勢について 2．ＪＲ西日本による初島駅管理について 3．有田川下流部の改修について 4．エネオス株式会社を含む若者の雇用について 5．市管理橋の補修について（有田東大橋） 6．大阪万博参加要請について
4	岡田行弘 【公明党】 〔一問一答〕	1．「マイナ保険証」の普及と利用促進等について （1）保有率と健康保険証としての登録及び両立について （2）医療機関における環境整備について （3）マイナ保険証利用のメリットについて （4）マイナンバーカードを保有していない方への対応について （5）マイナ保険証を保有しない方などへの対応は （6）マイナ保険証の登録と利用促進に向けての取り組みは 2．おひとり様などの終活支援について （1）本市の終活支援の取り組みは （2）高齢化率と高齢者世帯におけるひとり暮らし世帯率は （3）葬儀や納骨、遺品整理等に関する生前相談・契約の支援について 3．ふるさと納税制度について （1）取り組みと課題について （2）制度改正による影響と対策は （3）寄付額増額にむけた取り組みは （4）ふるさと納税の今後の展望は

議案質疑通告

議案第43号　公の施設の指定管理者の指定について

岡田行弘	（1）１団体で審査した理由 （2）指定管理者選定委員のメンバー構成 （3）選定理由（前回実績も含む）

4名が独自視点で質問・提言！

一般質問・議案質疑の動画がご覧になれます

花野 仁志（はなの ひとし）
【有志会】

財務体質の見直しについて

質 **財務体質見直しや、財源の確保が極めて重要であると考えるが。**

答 財源の確保が重要との認識は同じ。事業執行に向けた計画的な基金造成にも努める。

質 **農林費の予算の割合が0.8%と少ない。必要な部分には予算を講じ、積極的に新たな事業を展開するなど、予算増額の措置を講じていただきたい。**

答 県やJAなどの関係機関とも連携を行い、未来へつなげる施策を展開したい。

ふるさと応援寄附額アップへ

質 **ふるさと納税の現況を踏まえると、今後は寄附額が減少していくことも考えられる。寄附額アップへ向け、返礼品開発に注力してはどうか。**

答 有田みかんをはじめとした地場産品をふるさと応援寄附の返礼品として、市の魅力発信や事業者への産業振興を図っているところです。

質 **地場産品を活かしたクラウドファンディング型寄附募集を実施すれば、若者の支援になるのでは。**

答 農業者や事業者への支援を継続し、ふるさと納税制度の本質を守り、継続的に市に寄附いただけるよう取り組む。

マイナ保険証について

質 **マイナ保険証は、災害時には電気も通信も遮断され、ただのプラスチックになる。災害時に、患者への医薬品の識別やバックアップをどのようにするのか。**

答 災害時における様々な対策が講じられていますが、万が一に備え、お薬手帳も有効活用していただけるようPR等に取組んでいきます。

一ノ瀬 敦子（いちのせ あつこ）

女性蔑視の発言があり、今後の女性進出にも影響を与えかねない状況に、審査請求しました。現在の多様な価値観が共存する世の中で、考えや思いを体形・性別だけで判断する色眼鏡で見られることのない、住みやすい街を目指します。

介護保険について

質 **今年4月から介護保険料が改定されました。介護報酬引き上げは、サービスを利用していない方でも関係のある内容で、現行の仕組みでは、介護報酬の引き上げに連動して保険料や利用者負担が増えます。改善策の中に、保険料負担を抑えることや健康寿命を延ばすことは検討しているのか？**

答 要介護認定の適正化の推進と、体操教室の普及拡大など、介護予防施策による介護給付費の増加抑制で、介護保険料の上昇抑制を図ります。

ペット飼育世帯の避難場所対策について

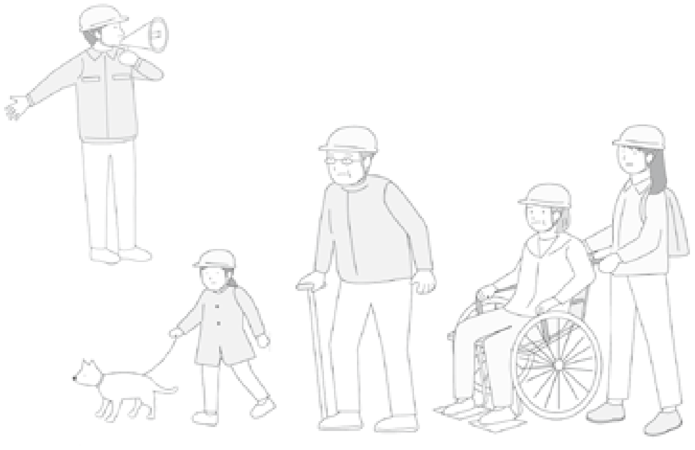
質 **ペットと共に安心できる避難場所対応の、ルール作りの進捗と周知方法は？**

答 ペット救護対策ガイドラインも活用してまいります。

障がいのある方の避難方法について

質 **個々の障がいの特性に合わせた、適切なサポート体制が必要です。当事者避難計画の事前策定において、当事者やご家族にサポート内容を明確に伝えられているのか？**

答 避難に支援を要する希望者には、避難時にどんな注意が必要かなど、要支援者特有の情報を記載した個別避難計画を順次作成しています。



小西敬民

【日本共産党】

玉木市長の政治姿勢について

質 **前市長が実施した制度「ＭａｒｒｙＹｏｕ」等を継続されるのか。**

答 前市長が築いた「ＭａｒｒｙＹｏｕ」制度をはじめとする数多くの施策は、本市にとって大変重要であります。市民に有益な施策は、より発展させていく所存です。

質 **所信表明において「ｗｅｌｌ-ｂｅｉｎｇなまちづくり」と表現がありました。イメージを示してください。**

答 要望が多いのは、地域での移動手段の充実です。デマンドバスの運行ルートや、高齢者の課題を早急に確認したい。併せて移動手段は、様々な角度から、検討してまいります。

質 **「ｗｅｌｌ-ｂｅｉｎｇなまちづくり」とは。**

答 市民一人ひとりが、健康で幸福な生活を送れる環境創出を目指します。

質 **経常収支比率の悪化要因と対応について**

答 要因は、法人税が前年に比べ大きく減少、比率算定の分母となる歳入側の規模縮小等です。対策は、義務的経費等の節減に努める一方、積極的に有効施策に投資していきます。

JR西日本による初島駅管理について

質 **JR西日本からの初島駅の管理についての申入れに対し、本市の対応について**

答 ①駅舎の縮小更新 ②ホーム屋根・トイレ・券売機を撤去する方針であるとの連絡を受け、本市からは利便性確保を要請しました。トイレ・券売機は残される計画ですが、今後もJR西日本に対し利便性の確保を要請します。

岡田行弘

【公明党】

マイナンバーカードを保有していない方への対応について

質 **本年12月2日以降、健康保険証が新規発行されませんが、マイナンバーカードを保有していない方への対応は**

答 資格確認書を交付し、医療機関を受診していただくことになります。

「終活」を支援する施策

質 **市と協力葬儀社が連携して、葬儀や納骨・遺品整理等に関する生前相談・契約の支援をするべきだと考えますが**

答 近隣の葬祭業者から、現在は行っていないが、今後葬儀や納骨、遺品整理も含めて契約できるように検討しているとのお話しを伺っています。生前契約が可能になりましたら、市としましても相談者に情報を提供していきます。

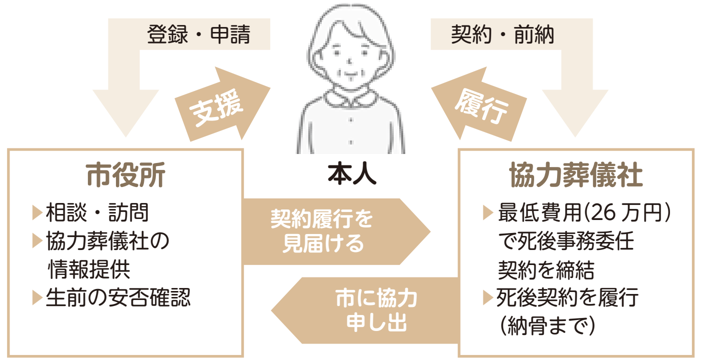
ふるさと納税の資金を市の課題へ

質 **「内水氾濫ゼロのまちづくり」「地域の移動手段の充実」「少子化や若者の流出問題」これらの市の課題を解決する資金として、「新たな目的基金」創設を検討すべきと考えますが、市長のご見解を伺います。**

答 福祉や子育てに関する寄付金の使途につきましては、既存のふるさと応援給付金の事業で対応が可能と考えております。

防災・減災対策に関するふるさと応援基金条例施行規則で、現在定めておりませんのでこれに対応するものを設ける予定としております。

エンディングプラン・サポート事業【他市の事例】



選挙終了後禁止される挨拶行為は、戸別訪問したり、当選祝賀会その他の集会、パレードを開催すること

総務建設委員会 行政視察

7/8・9

治水機能を強化したポンプ場、地域に開かれたごみ処理施設、最新医療設備を備えた病院を視察。
得られた知見を今後の市の施策に反映し、安全で豊かな暮らしの実現に努めてまいります。

【高砂市ゲートポンプ場】

平成23年の台風により大規模な浸水被害が発生し、それを解消するため高潮対策も含めた大規模な治水対策が行われ、その一環でゲートポンプ場も整備された。専用のポンプを必要とせず、ゲートの逆流防止機能にポンプの排水機能を追加したシステムで、経費節減、敷地面積の削減、騒音の低減につながっている。近年頻発している本市の内水氾濫の対策として、この方式のポンプを採用し治水対策を進めるべきである。

【広島市環境局中工場】

従来のゴミ処理施設のイメージを覆すようなデザイン性に優れた美しい施設で、ガラス越しに稼働している施設を見ることができ、市民にも親しみのある場所として24時間開放されている。温水プールの併設、イベントの開催等、地域の理解を深める取り組みも行われている。有田地方でもゴミ処理施設の建設が予定されており、非常に参考になる施設であった。

【広島市安佐市民病院】

令和４年に開設された最新鋭の医療施設で、一般病床４１４床を備え、高品質な医療サービスを提供している。医師・看護師・薬剤師不足に加え、経営難の問題を抱えており、駐車場の有料化やコスト削減に力を入れていた。患者ニーズに対応するため病室の５割が個室化、災害時の拠点病院として、ヘリポートの設置、千人規模で収容できるレイアウトになっており、新有田市立病院の完成をイメージできる施設であった。

有田市議会議員政治倫理審査会の審査結果（概要）について

令和６年６月１３日、議員２名の連署で審査請求書が議長に提出されました。
有田市議会議員政治倫理審査会を設置し、事案について審査を行いました。

【審査期間：６/１８～８/１６（計８回）】

1. 審査請求者　一ノ瀬敦子議員（代表者）、岡田行弘議員

2. 審査対象議員　①西口正助議員　②市議会議員３名

3. 審査請求の対象となる内容

５月２３日の文教厚生委員会県外視察後の夕食会において

①西口議員が一ノ瀬議員に対して不適切発言及び不適切行為を行った疑い。

②市議会議員３名が、西口議員の不適切発言を擁護した疑い。

4. 審査結果

①西口議員の不適切発言を複数人の関係者が確認しており、政治倫理条例第３条第３号に違反する事実があった。不適切な行為については、握手は確認できたが、それ以上の行為は確認できなかった。

②市議会議員３名は、発言を擁護するような事実が確認できなかった。

今般の議員による不適切発言に対する審査結果を重く受け止め、9月24日に全議員参加のもとハラスメント研修を実施し、さらに11月8日に有田郡市の議員でコンプライアンス研修を受講いたしました。今回の事案を契機として、議員が市民の代表としての自覚と責任を持ち、市民から今後疑義を抱かれるような行為を起こすことがないよう信頼回復に努めて参ります。

（有田市議会　議長　児嶋　清秋）

有田市議会 YouTubeチャンネル

「議会は何をするところ?」「議員はどんな仕事をしているの?」
市民の疑問を解消し、議会への理解を深めていただくため、
本会議の様子を録画配信しています。
市の未来をつくる議論や決定の瞬間を覗いてみませんか。
ぜひチャンネル登録を!!!

有田市議会　検索

選挙終了後禁止される挨拶行為は、当選御礼の葉書や看板を頒布、掲示すること。ただし、自筆の信書、

発行／有田市議会
編集／議会だより広報編集委員会
〒649-0392 和歌山県有田市箕島五〇
TEL 0737・83・2443
FAX 0737・83・5524

有田市議会 子ども向け市議会ガイド

Vol.5 私たちの願いは聞いてもらえるの?

有田市のことで、意見や希望がある人は、だれでも市議会に意見や希望を伝えることができます。この市議会に意見や希望を伝えることを「請願」（せいがん）と言います。

市議会は、請願の内容をよく調査して、市民のためになるか、有田市の将来にとってよいことなのかなどを話し合います。

話し合いの結果、市議会で認められた請願は、有田市のまちづくりに生かされたり、有田市だけで実現できないことは、国や県に意見として出したりします。

市議会に請願したい時は、まずはおうちの人に相談してみてください。

議会だより広報編集委員

補選後、1名の広報編集委員が代わりました。

市民の皆様に市議会を身近に感じて頂き、そして読み易く解り易いを心掛け出来るだけ多くの方に関心を持って頂く情報を発信していきたいと思っております。

これからも、有田市議会の広報を宜しくお願い致します。

【武田委員長】

上段左から　中西委員・小西委員・岡田委員　　下段左から　嶋田副委員長・武田委員長・堀川委員

12月定例会は11月下旬から開催しています。
皆様の議会傍聴をお待ちしております！
詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。（☎83−2443）

議会だより広報編集委員会
委員長：武田豊治　副委員長：嶋田　英
委　員：堀川　明・岡田行弘・小西敬民・中西登志明

› ご意見・ご質問：E-mail gikai@city.arida.lg.jp